資料3

議題３　小中学校における牛乳の保管方法について（北名古屋市提出）

市名	回答		
	（1）牛乳の配膳までの保管状況	（2）配膳室の状況（空調設備、冷蔵・冷凍設備の有無など）	（3）その他、今後の方向性や課題
名古屋市	【小学校】 ・牛乳は、調理室併設の配膳室にある牛乳保冷庫に入れ、喫食まで温度管理（10℃以下）をしている。 ・各階の配膳室には保管していない。 ・給食時間に、児童が牛乳保冷庫まで牛乳を取りに来る。 【中学校】 牛乳は、牛乳保冷庫に入れ、喫食まで温度管理（10℃以下）をしている。各階に配膳室はなく、喫食時間に、生徒が牛乳保冷庫まで牛乳を取りに来る。	【小学校】 配膳室の空調は整備中である。 【中学校】 牛乳保冷庫の設置場所は,配膳室に限らず、各校の実情に応じて異なる。喫食時間に生徒が牛乳を取りに来るまで、牛乳保冷庫で保管している。	【小学校】 順次、配膳室の空調を整備していく。 【中学校】 特になし
豊橋市	受入口のある配膳室に牛乳冷蔵庫があるため、児童生徒が配膳する直前まで保管しています。（基本的には、小中学校の校舎各階に配膳室がありますが、牛乳冷蔵庫は受入口のある配膳室のみの設置となっております）	各学校へ配膳室等への冷房器具の設置を進めております。	法定耐用年数の6年を大幅に超過した牛乳冷蔵庫の更新を進めております。
岡崎市	①牛乳業者が１階配膳室の冷蔵庫に納品。 ②配膳員が検収、温度測定、数を確認し、各クラスに仕分けして再び冷蔵庫で保管。 ③給食時間前に配膳棚に配置するか児童生徒が冷蔵庫から直接持って行く。 （配膳室の広さや学校規模により方法が異なる。）	1階のみエアコンあり。冷蔵庫は通常１階のみ設置。児童生徒数が多い学校は1階と２階に設置。	配膳室の広さなどの状況により、牛乳保冷庫から牛乳を出すタイミングが学校により差がある。牛乳保冷庫から出した後、配膳までの保管時間・状況について調査を行い、対応を検討する。
一宮市	各小中学校で受領後速やかに、牛乳保冷庫内の温度及び牛乳の品温が10度以下であることを確認し、牛乳保冷庫で保管をしている。	市内全ての小中学校にて受領場所である1階に牛乳保冷庫を設置している。 その他の冷蔵・冷凍設備及び空調設備の設置はなし。	現状の取り扱いを変更する予定はなし。
瀬戸市	学校に牛乳が搬入された後、配膳室に設置してある牛乳保冷庫で保管。主食、おかず、食器が揃い次第、冷蔵庫から牛乳を取り出し、主食等とともにワゴンに乗せ、各クラス前まで配膳している。	センター方式の学校：１階配膳室には空調設備、牛乳保冷庫はあるが、２階以上の配膳室には空調設備、冷蔵庫等は設置していない。 自校方式の学校：１階配膳スペースに牛乳保冷庫はあるが、空調については、半数程度の学校は設置していない。２階以上の配膳室には空調設備、冷蔵後等は設置していない。	
半田市	校舎１階の配膳室には空調設備を整備していますが、一部の学校を除き、２階以上の配膳室には空調設備が設置されていない状況のため、牛乳の温度管理に配慮し、給食センターから各校の給食配膳員に対して、可能な限り配膳直前に牛乳を１階配膳室から各階へ搬入するよう依頼しています。しかし、実際の給食準備においては、配膳時間が限られていることから、完全に直前搬入とすることは難しい面があり、現時点では各校の運用により対応している状況です。	市内１８校（小１３、中５）のうち３校（小２、中１）では、すべての階の配膳室に空調設備を設置していますが、その他の学校については、主に１階の配膳室にのみ空調設備を設置している状況です。 冷蔵設備については、各校１階配膳室のみに設置しています。	校舎改築時に各階配膳室へ空調設備を整備予定です。
春日井市	①牛乳業者配送員が保冷車でパック牛乳を学校へ配送する（冷蔵） ②配送員が牛乳の入ったケースを配線室まで運ぶ（常温下） ③配送員が学校の配膳室の牛乳保冷庫にケースごと牛乳を搬入する（冷蔵） ④配膳員が牛乳保冷庫内でクラス毎の牛乳本数になるよう適宜ケース毎に仕分け調整する（この間保冷庫の温度は若干上がる） ⑤給食時間の直前まで引き続き牛乳保冷庫で牛乳を保冷する（冷蔵） ④（小学校）配膳室の配膳員が給食時間の直前に牛乳保冷庫の牛乳を給食ワゴンに移す（常温下へ） ④（小学校）配膳員が給食コンテナを教室前へ運ぶ （中学校）生徒が牛乳保冷庫の牛乳を教室へ運ぶ（いずれも常温下） ⑤教室で牛乳を配膳する（常温下）	①空調設備：（小学校）R7年度までに設置済：２校、R8年度設置予定：33校、R9～10年度設置予定：２校 （中学校）R7年度までに設置済：12校、R8年度設置予定：１校、R10～11年度設置予定：２校 ②冷蔵・冷凍設備：牛乳保冷庫（冷蔵設備）有り、冷凍設備無し：小、中学校全52校	特に無し

議題３　小中学校における牛乳の保管方法について（北名古屋市提出）

市名	回答		
	（1）牛乳の配膳までの保管状況	（2）配膳室の状況（空調設備、冷蔵・冷凍設備の有無など）	（3）その他、今後の方向性や課題
豊　川　市	豊川市内３６校においては、一部の学校を除き校舎１階に配膳室があり、朝、納品業者から配達された牛乳は牛乳保冷庫の中で保管します。配膳パート及び用務員が出勤したタイミングで、クラスごとの数に振り分け、再度牛乳保冷庫の中で保管します。給食の時間が始まり、給食当番が給食を配膳室に取りに来たら牛乳保冷庫からそのクラスの牛乳を取り出し、当番の児童生徒へ渡します。当番の児童生徒は、牛乳保冷庫から取り出された牛乳を自分のクラスへ運び、配膳します。	３６校のうち配膳室に空調設備が整っているのは２校のみで、大多数は学校の扇風機や冷風機でしのいでいる状況です。令和８年度予算で、配膳業務職員（配膳パート及び用務員）に対し冷却ベスト及び空調服タイプ白衣を貸与します。 各学校の配膳室には牛乳保冷庫を完備しており、牛乳の保冷はできているものの、それ以上のものを入れる余裕がない状況となっています。 冷凍設備はありません。	配膳室内の温湿度が高く、食中毒や配膳業務職員の熱中症対策が課題と考えています。熱中症対策については、令和８年度に取り入れる冷却ベストと空調服タイプ白衣の効果を検証したいと考えています。
津　島　市	業者から納入後に牛乳保冷庫で保管。その後ワゴンにて各クラスへ配送し配膳。	配膳室内は空調設備有り。各校牛乳保冷庫を設置し温度管理を行っている。	各配膳員さんに各クラスへの配送から配膳までの時間が長くなりすぎないよう配慮してもらう。
碧　南　市	各学校の校舎１階の配膳室に牛乳保冷庫があり、設備としては提案市と同様である。配膳直前に児童生徒が牛乳保冷庫に取りに来る運用としている。	配膳室は空調及び冷蔵・冷凍設備（ただし、冷凍設備は保存食保管用）が設置されている。	他の自治体の回答を参考にしたい。
刈　谷　市	牛乳業者が保冷車にて学校へ直接納品し、配膳室にある冷蔵庫へ納入する。そのまま配膳まで保管する。	配膳室は、学校の各階（３階建てが多い）に配置され、各配膳室に、空調設備及び冷蔵庫（各配膳室に１～２台）有り。	２学期から、業者の都合により牛乳パックの形状が変更されることに伴い、既存の冷蔵庫に収容できない学校へは、冷蔵庫の追加及び変更をしているが、保管や出し入れについて、新たな問題が生じる可能性がある。
豊　田　市	・エアコンが設置された１階の保冷庫に保管している ・喫食の直前にエアコンの設置されていない各階の廊下や配膳室に配付している （一部の学校においては牛乳のみエアコンの効いた教室に直接配付する例もあり）	１階のみ空調・保冷庫あり	昨年度より、各学校に夏季の牛乳の取り扱いについて注意喚起を行っている。
安　城　市	小学校では、１階配膳室（空調あり、牛乳保冷庫あり）で保管した後、各階の配膳室へ移動しますが、各階の配膳室には、空調設備がないため、窓にすだれを取り付け、室温が上がらないようにする等の工夫をしています。 中学校では、１階配膳室（空調あり、牛乳保冷庫あり）で保管した後、給食の時間に合わせ、生徒が１階配膳室へ牛乳を取りに行く等の運用をしています。	小中学校とも １階配膳室　空調あり、牛乳保冷庫あり 各階配膳室　空調なし、牛乳保冷庫なし	現在のところ、１階以外の各階配膳室に空調を設置する計画はありません。
西　尾　市	搬入後は1階配膳室内にある牛乳保冷庫で保管し、その後、各階の配膳室にワゴンで運搬します。	市内３５校中２３校の給食室・配膳室については、空調を完備しています。 残りの１２校については、配膳室に空調が完備されておらず、１階配膳室にしか冷蔵庫等の設置がありません。そのため、給食開始時間の１５～２０分前にクラスごとに仕分け、各階配膳室に運んでいます。	給食室・配膳室の空調設備については、令和９年度までに市内全校の設置を予定しています。
蒲　郡　市	本市では、配膳室に冷蔵庫が設置されており、牛乳は、配膳直前まで冷蔵庫に保管しております。 また、冷蔵庫には当日配膳分以外の牛乳が残ることがなく（飲み残し等は当日中に廃棄処分されるため）、過日分の牛乳と当日分の牛乳が混じることはありません。	現在、小中学校の配膳室には冷蔵庫はありますが、空調設備、冷凍設備はありません。 ただし本年、開校予定の義務教育学校の配膳室には空調設備・冷蔵庫が設置されます。	本市では、小中学校の建替え計画が進んでおり、新しい学校では配膳室に空調設備を設置していく予定でいます。
犬　山　市	本市では、各小中学校の配膳室にて、納入した牛乳を保管しています。 1つの配膳室でまとめて全校分を納入、クラス用に仕分けし、各階の配膳室内の牛乳用冷蔵庫にて保管しています。 給食開始後に給食当番の児童生徒が牛乳用冷蔵庫より搬出、または学校の実情に合わせて、給食開始直前に調理員が配膳用ワゴンに牛乳を載せて教室付近まで運ぶ場合もあります。	本市の小中学校の配膳室は、一階配膳室のみ空調設備が整備されています。 そのため、自校方式にて調理・配缶された給食は、空調設備の整った配膳室で保管し、給食開始時間直前に各階の配膳室へ搬出するように工夫して運用しています。 また、牛乳用冷蔵庫については、多くの学校が各階に必要な本数を保管できる容量のものを備えています。	夏場の猛暑による給食への影響を考えると、全ての配膳室に空調設備を整え、牛乳用冷蔵庫を設置することが望ましいと考えます。 しかし現実には予算の確保や設置のための工事等の課題があるため、すぐに着手するのは難しい現状にあります。 そのため、夏場の猛暑の時期であっても、給食が衛生的で安全に提供されるよう、今後も配膳方法を工夫する必要があります。
常　滑　市	学校に納品された牛乳は、配膳までの間、配膳室内の牛乳保冷庫で保管しています。	配膳室に牛乳保冷庫を設置しています。また、1階の配膳室にはエアコンを設置しています。	夏季には、配膳室の室温が高くなることから、作業環境の改善が課題となっています。
江　南　市	保冷庫は1階配膳室にしかないため、配膳の直前まで保冷庫内で保管しております。	空調設備：令和8年4月1日時点で、全15校中3校が整備済み。残り12校についても令和10年度までに整備予定です。なお、空調整備は1階配膳室のみです。 保冷庫：全15校の1階配膳室に設置済みです。	極力、配膳の直前まで保冷庫内で保管ができるような作業工程を検討する。

議題３　小中学校における牛乳の保管方法について（北名古屋市提出）

市名	回答		
	（1）牛乳の配膳までの保管状況	（2）配膳室の状況（空調設備、冷蔵・冷凍設備の有無など）	（3）その他、今後の方向性や課題
小　牧　市	牛乳は製造業者から学校に直送され、配膳室にて受理。 学校給食衛生管理基準により、牛乳保冷庫に入れ10℃以下で保管。 給食配膳直前に牛乳保冷庫から出し配膳。	配膳室は空調設備有。 牛乳保管のための専用の牛乳保冷庫有。	配膳室の牛乳保冷庫は定期点検を行い、不良個所は都度修理しているが 急な故障が生じ牛乳保冷庫内の温度が保てない場合は代替の保冷庫がなく 給食提供できなくなる。
稲　沢　市	市内の多くの学校では、校舎１階の配膳室に設置された牛乳保冷庫で保管している。 また、学校規模に応じて２階にも牛乳保冷庫を設置し保管している。 ２階及び３階の配膳室へは、エレベーターで運搬する直前に牛乳をワゴンに積載し、各階へ搬送している。	市内全校の各階配膳室に空調設備設を設置している。 また、牛乳保管用の保冷庫を整備しており、学校規模に応じて必要な個所へ配置している。 なお、冷蔵設備及び冷凍設備の設置状況については、各学校の施設状況に応じて運用している。	
新　城　市	北名古屋市同様に、１階配膳室の冷蔵庫で保管しています。冷蔵庫から出て子どもたちが飲むまで、20分程度は常温になる状況です。	各階の配膳室や廊下には空調はありません。	特になし
東　海　市	１階の配膳室にある牛乳保冷庫で保管。	１階配膳室に牛乳保冷庫を設置し、令和８年度、配膳員の熱中症対策のため空調機を整備。	特になし
大　府　市	冷蔵庫が１階の配膳室にしかないため、１階で保管している	１階を除く配膳室にはエアコン等設置無し	各階の配膳室において牛乳の適正な温度管理ができるような設備を整えていくことを目指す
知　多　市	各小中学校の校舎各階に配膳室があり、１階の配膳室で牛乳を各階分の児童生徒の数に振り分け、配膳の直前に各階の配膳室に搬入しています。 なお、振り分けるまでは、１階の配膳室にある牛乳保冷庫で牛乳を保管しています。	各小中学校の１階の配膳室に、牛乳保冷庫が１台設置されていますが、空調設備はありません。	熱中症予防及び食中毒予防として、配膳室への空調設備の設置が望まれます。
知　立　市	クラス毎の児童・生徒数に振分け、可能な限り空調設備のある１階の配膳室で保管している学校がほとんどです。暑い時期のみ振分け後に保冷庫に戻している学校もありますが、学校毎の判断で行なっています。	１階のみ空調設備・牛乳保冷庫あり（検食用の冷凍庫は職員室付近に設置しています）	議題に書かれている通知を受けた後も、現状を問題視する声は上がっておらず、クラス毎に振分け後、サイズの問題で保冷庫に戻すことができない学校があることも確認しておりますが、現時点で対応予定はありません。
尾 張 旭 市	1階配膳室の牛乳保冷庫で保管し、配膳の直前に各階に牛乳を搬入している。	すべての小中学校において、各階の配膳室に空調設備を整備している。（小学校：R5年度整備、中学校：R４年度整備） 牛乳保冷庫は1階のみ	牛乳保冷庫の老朽化の伴う故障が頻発しており、都度修繕対応している。食の安全確保のため更新したいが、財政状況が厳しく、予算が付かない状況である。
高　浜　市	牛乳保管庫にて保冷し、配膳の直前に各階の配膳室に移動し保管している。	空調設備：有 冷蔵設備：無	特になし
岩　倉　市	各学校にて配膳台に乗せる直前までは冷蔵庫に入れて保管しています。配膳室から各教室、喫食までの間は常温の環境で配膳台に乗せています。	配膳室内には全体的な空調はなく、スポットクーラーのみです。牛乳を冷やすための冷蔵庫が各学校には設置してあります。	方向性や取り扱い方法について変更の予定はありません。和え物につきましても保冷剤入りのバットに入れていますので、特に問題はないと考えています。
豊　明　市	各学校配膳室１階に、牛乳保管用冷蔵庫を配備しており、学校によって運用が分かれるが、基本的には製乳事業者から納品された牛乳を給食の配膳前まで冷蔵庫に保管している。実施事例の一部としては以下のとおり。 ・配膳が始まる少し前に、配膳員が冷蔵庫から取り出し、１階の配膳室で牛乳を各階分の児童、生徒の数に振り分け、各階の配膳室のクラス表示のある棚に設置。児童生徒がそこから教室まで運搬する。 ・各クラスが１階の配膳室の冷蔵庫まで児童生徒が取りに来て教室まで運搬する。　　等	各学校１階配膳室はエアコン設置、２階以上はなし	学校での牛乳の保管方法について、学校によって配膳室の冷蔵庫から出す時間帯が異なることもあり、特に夏場においてはたとえ短時間であっても室温が高いため衛生管理上の不安はある
日　進　市	1階の配膳室にのみ業務用冷蔵庫が設置されております。 北名古屋市様と同様に1階の配膳室にて児童、生徒の数に振り分け冷蔵庫内で配膳の直前まで保管し、各階の配膳室に搬入しています。	空調設備及び冷蔵庫は1階の配膳室にのみ設置されております。 冷凍庫はいずれの配膳室にも設置されておりません。	牛乳については、現状の対応を継続する予定です。今後の課題としては、アイスクリーム等冷凍保管が必要な献立への対応と考えております。

議題３　小中学校における牛乳の保管方法について（北名古屋市提出）

市名	回答		
	（1）牛乳の配膳までの保管状況	（2）配膳室の状況（空調設備、冷蔵・冷凍設備の有無など）	（3）その他、今後の方向性や課題
田　原　市	○基本的に配膳室の冷蔵庫に全クラス分保管しており、用務員または給食当番が冷蔵庫から取り出して配膳している。 （各学校により配膳までは様々） ・1か所の配膳室の冷蔵庫に全クラス分保管しており、給食当番が冷蔵庫から取り出している。・・・22校中13校 ・1か所の配膳室の冷蔵庫に全クラス分保管しており、用務員が冷蔵庫から出してワゴン等に並べたものを給食当番が取っている。・・・22校中6校 ・1か所の配膳室の冷蔵庫に全クラス分保管しており、2階の学級は給食当番が冷蔵庫から取り出し、1階の学級は用務員が冷蔵庫から出してワゴン等に並べたものを給食当番が取っている。・・・22校中1校 ・各階の配膳室の冷蔵庫に保管しており、給食当番が冷蔵庫から取り出している。・・・22校中1校 ・各階の配膳室の冷蔵庫に保管しており、2階・3階の学級は給食当番が冷蔵庫から取り出し、1階の学級は用務員が冷蔵庫から出してワゴン等に並べたものを給食当番が取っている。・・・22校中1校	・配膳室の空調設備・・・22校中15校に設置済（配膳室に設置のない7校については、隣接する休憩室に空調設備あり。）	田原市衛生管理研修会等で、学校用務員等に改めて牛乳の適切な取扱い（牛乳の適切な温度管理（要冷蔵10℃以下であるため、冷蔵庫から出してワゴン等に並べる際は適切なタイミングで冷蔵庫から出す。））について周知する。
愛　西　市	学校に納入後、そのまま1階配膳室の冷蔵庫へ入れ、配膳までの間一カ所にまとめて保管しています。	・空調設備は一部の学校には設置してあります。 ・冷蔵庫は各校に一個ずつありますが、冷凍設備はありません。	特にありません。
清　須　市	冷蔵庫保管（小学校　８校／８校、中学校　４校／４校）	空調整備：なし（小学校　８校／８校、中学校　４校／４校） 冷蔵設備：あり（小学校　８校／８校、中学校　４校／４校） 冷凍設備：あり（小学校　２校／８校、中学校　１校／４校）	現場からの配膳室への空調設置に関する要望は非常に多いです。 衛生管理上からも、労働環境面においても。課題であると認識しています。
北名古屋市	１階の配膳室に1度納入され保管された後に各教室の配膳にあわせて教室毎に振り分けた牛乳を校舎各階の配膳室に搬入し配膳まで保管している。	１階の配膳室にはエアコン、冷蔵庫があるが、校舎各階の配膳室にはそのいずれも無い。	各階の配膳室に牛乳が入る冷蔵庫を置くことはスペース的に厳しいため、エアコンを設置することを検討している。
弥　富　市	各校の給食数の規模に違いはありますが、各校共、牛乳は配膳ワゴンに乗せる直前まで冷蔵庫に保管し、配膳ワゴンには給食開始時間の10～15分前に乗せ、各クラスまで移動するようにしています。	配膳室は１階のみにあり、配膳室専用のエアコンはありません。冷凍庫はありませんが、冷蔵庫はあるため、牛乳と和え物などは、配膳ワゴン移動の直前まで保管しています。	現状について特に課題はないですが、夏場の室温が高くなる時期は、極力常温で保管する時間を短くするよう留意する必要があると考えます。
み よ し 市	１階配膳室の牛乳保冷庫に保管し、配膳直前に各配膳ワゴンへ移します。	１階配膳室は空調設備、牛乳保冷庫が設置されています。２階以上の配膳室には空調設備や牛乳保冷庫等の設備はありません。	給食の衛生管理と配膳員の労働環境の観点から、２階以上の配膳室にも空調設備設置を検討しています。
あ　ま　市	給食ワゴンを配膳室から出す直前まで、牛乳は牛乳保冷庫で保管している。「学校給食における適切な牛乳の取扱いについて」の事例①にあるような２時間前から常温で保管しているところはない。	全ての小中学校の配膳室1階には、エアコンが付いているが、各階の配膳室にエアコンが付いている学校は一部しかない。牛乳保冷庫についても、1階だけにある学校や、各階にも牛乳保冷庫がある学校がある。牛乳保冷庫がない学校はない。	各校の牛乳保冷庫の老朽化が進んでいるので、計画的に入れ替えができることが望ましい。
長 久 手 市	本市も１階の配膳室にある冷蔵庫に保管し、配膳の直前に各階へ搬入しています。	本市も校舎各階に配膳室があり、空調設備及び冷蔵・冷凍設備は１階にしかない状況です。	配膳室の室温が、給食の保管に不適切だと判断された場合、適宜空調設備の設置等を検討していきたいと考えています。